

おだわら

編集発行 小田原市役所広報課 〒250 小田原市芦塚300番地

昭和62年

8月1日

(7月1日現在)

人口・世帯

人口 188,756人

世帯 58,205世帯

(前月比+132人)

(前月比+107世帯)



消防訓練でいざといふ時の備えを



消防訓練でいざといふ時の備えを

総合防災訓練（9月1日）・防災行政用無線による広報の要領

放送時刻	放送事項	放送の方法
午前 7時30分	河内会招集情報及び配備体制指示 (河内会招集情報と報道禁制に伝達) 訓練地区配備職員に体制指示を伝達	チャイムによる一斉放送
8時50分	警戒宣言発令情報の伝達	サイレンによる緊急一斉放送
10時00分	地震発生時の情報の伝達	サイレンによる緊急一斉放送
10時03分	津波警報発令情報の伝達 (津波警報発令に伴う情報の伝達) (避難指示の伝達)	サイレンによる目的別放送 (おおむね東海道線から海側)
10時05分	火災発生情報の伝達 (火災発生を想定し、発生情報の伝達)	サイレンによるブロック放送 (新玉・足柄・二川地区)

消防訓練でいざといふ時の備えを



昭和62年

8月1日

(7月1日現在)

人口・世帯

人口 188,756人

世帯 58,205世帯

(前月比+132人)

(前月比+107世帯)

地震から身を守りつ

日ごろの備えは訓練から

(四月三十日の月曜日には、防火

講習) です。大半上一年級生に訓練

本校では、本市も、毎年、定期的

予定で実施する「東海道河

津波警報発令情報を伝達する

河内会招集情報を伝達する

河内会招集情報を伝達する

河内会招集情報を伝達する

地震は不意に

襲つてきます

開発事業の地盤に、い

わざわらかしないと、

本校では、こ

進む防災体制

ある防災訓練を

に通じています。

や通常の研修会場

の生徒、財産の安全を

たとえも、被災者の公

います。

また、市でも可能な限り

緊急の情報伝達を充実さ

対策を進めて、市民のみな

そよろく、地震警報が鳴

めています。

河内の木造アーチ橋の多く

あります。

市でも可能な限り

緊急の情報伝達を充実さ

防災週間
8/30~9/5

行田無線の整備を手

るよう各自治会に協力を頼

いています。さらに、小

さな、河内の木造アーチ橋の多く

が倒壊する原因で、現

在より、日々が危機

い

ます。

ま

で

ます。

まことに、河内の木造アーチ橋の多く

が倒壊する原因で、現

い

ます。

ま

で

ます。

総合防災訓練に
みんなで参加しよう救援活動の経験から、地
震の備えが大切です。総合防災訓練に
みんなで参加しよう河内会の経験から、地
震の備えが大切です。総合防災訓練に
みんなで参加しよう河内会の経験から、地
震の備えが大切です。総合防災訓練に
みんなで参加しよう河内会の経験から、地
震の備えが大切です。総合防災訓練に
みんなで参加しよう河内会の経験から、地
震の備えが大切です。総合防災訓練に
みんなで参加しよう河内会の経験から、地
震の備えが大切です。

い

ます。

ま

で

ます。

ま

で

ます。

い

ます。

ま

で

私のひとこと。私のひとこと

市老人クラブ大会で

中村さんら16人と3団体を表彰

七月十日、第三十一回田中公民館大ホールで開かれました。

この大会は、市内の老人クラブ連合会が主催する一大イベントです。

多くの会員が一堂に集まり、

懇親会や祝賀会など、

会員の交流の場として地域社会に貢献する

活動を奨励する目的として

開催されました。

会員の交流を深め、

老いの生き方

を重視する

精神を醸す

ことを目的とし

て開催されました。

今年は、

16人

と3団体

が表彰されました。

中村吉一

田中公民館

田中公民

